

群馬県北毛地区空手道大会要項

- 1 主催 群馬県北毛地区空手道協議会
- 2 主管
- 3 後援 上毛新聞社
- 4 期日 令和 年 月 日 () 午前9時30分 <午前9時受付>
- 5 会場
- 6 種目 (1) 個人戦一般男子組手の部
(2) 個人戦一般女子組手の部 (3) 個人戦一般形の部
(4) 個人戦中学生男子組手の部
(5) 個人戦中学生女子組手の部 (6) 個人戦中学生形の部
(7) 団体戦小学生高学年組手の部 (8) 団体戦小学生高学年形の部
(9) 団体戦小学生低学年組手の部 (10) 団体戦小学生低学年形の部
- 7 試合規則 (公財)全日本空手道連盟の競技規定・審判規定及び北毛地区大会運営委員会申し合わせ事項(競技要項)による。
- 8 審判員 群馬県空手道連盟公認審判員。
- 9 参加資格 群馬県北毛地区空手道協議会に加盟している道場・団体であること。
- 10 試合方法 別添競技要項による。
- 11 表彰 各種目とも第三位まで賞状と賞品を授与する。
尚、優勝チームには優勝カップを授与する。ただし、優勝カップは持ち回りとする。
- 12 出場制限 特に設けない。できるだけ多くのチームの参加を望む。
- 13 参加費 個人戦1種目1,000円、団体戦(1チーム)1種目2,000円
- 14 負担金 大会負担金 1団体3,000円
- 15 申込方法 出場選手名簿を下記まで直接持参または郵送すること。
申込先：〒377-0006 渋川市行幸田967-1
群馬県北毛地区空手道協議会 水沢 淳 宛
TEL 0279-23-2436 / FAX 0279-25-8815
締切り： 年 月 日必着とする。(締切日厳守)
※ 大会参加費及び大会負担金等は、大会当日納入願います。
- 16 事故処理 応急処置の費用は大会事務局で負担するが、その後の処置については各自負担とする。
- 17 その他 (1) 大会に参加する選手は必ずスポーツ保険に加入のこと。
(2) 登録後の選手の変更は原則として認めない。
(3) 小中学生の上位種目の参加は可とすが事故等の責任は、団体主に帰属する。
(4) 大会当日、各団体のプラカード(横60cm×縦20cm)を必ず持参すること。
(5) 各団体の代表者及び連絡責任者の氏名・住所・電話番号等に変更があるときは
月 日までに協議会事務局までご連絡ください。
(6) 当日、監督・審判会議を8時45分から行います。
(7) 昼食時に役員会議を行いますので必ずご出席下さい。

北毛地区空手道大会競技要項

一般及び中学生の試合は個人戦とし、小学生は団体戦とする。団体戦の登録は正選手3名、補員2名までとし、登録された選手以外の出場は認めない。ただし、補員の登録は不要。

(組手・形とも原則3名とし、形のみ最大5名まで出場可)

< 組手競技 >

◇ 個人戦一般男子組手の部

- ・トーナメント制による自由組手(8ポイント先取勝ち)とする。試合時間は2分間とする。

◇ 個人戦一般女子組手の部

- ・トーナメント制による自由組手(8ポイント先取勝ち)とする。試合時間は2分間とする。

◇ 個人戦中学生組手の部

- ・トーナメント制による自由組手(6ポイント先取勝ち)とする。試合時間は1分30秒間とする。

◇ 団体戦小学生高学年組手の部 (小学4年～6年生)

- ・1・2回戦は約束組手(五本組手)とし、攻撃は上段及び中段追突きとする。
3回戦以上は、自由組手(6ポイント先取勝ち)とする。試合時間は1分30秒間とする。

◇ 団体戦小学生低学年組手の部 (小学1年～3年生)

- ・1・2回戦は約束組手(五本組手)とし、攻撃は上段及び中段追突きとする。
3回戦以上は、自由組手(6ポイント先取勝ち)とする。試合時間は1分30秒間とする。

< 形競技 >

◇ 個人戦一般形の部・個人戦中学生形の部

- ・1回戦は基本形(平安形)とし、2回戦は自由形とする。2回戦は1回戦の上位8名で行う。
・順位は、1・2回戦の合計得点で決める。

◇ 団体戦小学生高学年形の部 (小学4年～6年生)

- ・1回戦は移動基本(突き・受け・蹴り各2種目)とし、2回戦は自由形とする。
・2回戦は1回戦の上位8チームで行う。順位は、1・2回戦の合計得点で決める。

◇ 団体戦小学生低学年形の部 (小学1年～3年生)

- ・1回戦は移動基本(突き・受け各2種目・蹴り1種目)とし、2回戦は自由形とする。
・2回戦は1回戦の上位8チームで行う。順位は、1・2回戦の合計得点で決める。

< 競技要項補足 >

五本組手について

- ・攻撃する者は、構えたときに攻撃部位を相手方にはっきり告げ、同じ間隔(概ね1秒)で5本前に進む。フェントをかけての攻撃は禁止とする。尚気合は5本目のみとする。
- ・受ける者は、5本後ろに下がり、5本目の技を受けて決める。決め技は相手に当ててはならない。
気合は、決め技の時のみとする。

移動基本について

- ・移動基本は、選手は一直線に整列し前に5本進む。気合は構えたとき、廻った時及び5本目のみとする。